

有珠山 77 噴火 40 周年記念

中南米・日本 火山災害軽減ミニワークショップ

2017 年度 JICA 北海道「中南米地域 火山防災能力強化研修」

日時：平成 29 年 7 月 3 日（月）午後 6 時～午後 8 時 30 分

場所：北海道大学理学部 5-203(大講義室)

《プログラム》

1 開会挨拶(5 分)

JICA 北海道 次長

2 話題提供(30 分)

『私が見た 1977-1978 年有珠山噴火(スライドショーと解説)』

北海道大学総合博物館 研究員 新井田 清信 氏

3 中南米噴火事例紹介(1)(30 分)

『エクアドル』 ダニエル・エステバン・シエラ・バカ 氏

国立工科大学地球物理学研究所

地球物理学モニタリングネットワークアナリスト

4 中南米噴火事例紹介(2)(30 分)

『グアテマラ』 ペドロ・パブロ・グラニジョ・シフエンテス 氏

国家防災調整局(CONRED) エスクウィントラ県ディレクター

5 質疑応答・討論(20 分)

コーディネーター 岡田 弘 氏

6 今後に向けて話題提供(15 分)

『有珠山の今とこれから』

北海道大学大学院理学研究院附属地震火山研究観測センター

助教 青山 裕 氏

7 閉会挨拶

特定非営利活動法人 環境防災総合政策研究機構 理事

JICA 火山防災能力強化コース担当

北海道大学名誉教授 岡田 弘 氏

講師紹介



北海道大学総合博物館 研究員 新井田 清信 氏

- ・1947 年生まれ
- ・1976 年北海道大学大学院理学研究科博士課程修了 博士(理学)
- ・1977-78 年有珠山噴火の噴火観察と噴出物の調査研究、2000 年有珠山噴火の火山観測に従事。
- ・専門は、上部マントルカンラン岩の部分融解、および玄武岩質マグマの上昇移動の研究。現在、アポイ岳ユネスコ世界ジオパークの学術顧問で、ジオラボ「アポイ岳」(様似町アポイ岳地質研究所)所長。



国立工科大学地球物理学研究所
地球物理学モニタリングネットワークアナリスト
ダニエル・エステバン・シエラ・バカ 氏

- ・1991 年生まれ
- ・パーマネントネットワークやモバイル機器を用いた活火山のガス排出モニタリング。
- ・エクアドルの複数の火山地帯のガス排出や熱線観測のデータベースを担当。



国家防災調整局(CONRED) エスクウィントラ県ディレクター
ペドロ・パブロ・グラニジョ・シフエンテス 氏

- ・1981 年生まれ
- ・パカヤ火山、フエゴ火山の影響を受けるコミュニティとの協働。
- ・緊急時に、コミュニティで意思決定をする人に対して、啓発・助言を行う。
- ・2012 年のサンマルコスでの地震、洪水やその他の暴風雨について、各自治体に助言を行った。



北海道大学大学院理学研究院附属地震火山研究観測センター
助教 青山 裕 氏

- ・1974 年生まれ
- ・1996 年北海道大学理学部卒業
- ・2001 年東京大学大学院理学系研究科博士課程修了 博士(理学)
- ・2001 年北海道大学大学院理学研究科附属地震火山研究観測センター助手 2007 年から 同 助教
- ・地震動、空気振動、地殻変動など力学的な観点から研究を行っています。北海道内の火山のほか、ロシアやイタリアの火山でも共同研究を進めています。